

## インタラクティブサイネージ贈呈式を実施

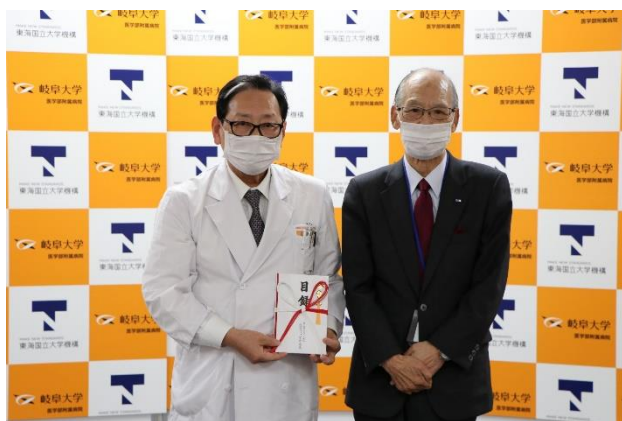
### 【概要】

令和3年12月23日（木）、株式会社電算システムから本院に寄附金及びインタラクティブサイネージの寄贈があり、これに対して本院から感謝の意を込めて贈呈式を行いました。

贈呈式では株式会社電算システムの宮地代表取締役会長執行役員から「岐阜大学病院に何かの形で貢献したいという思いから自社のサイネージを贈呈した。患者さんに対してサイネージを利用して岐阜大学病院のPRをしていただき、喜んでいただきたい」と述べ、吉田病院長は「いただいた新しいサイネージを最大限活用させていただき、サイネージが患者さんの憩いの場になればうれしい」と述べました。

寄贈されたインタラクティブサイネージは当院1階イベントホールに設置しております。実際に画面に触れることなく、指を近づけることで知りたい情報のアイコンを選択することができたり、患者さんの目線に応じてアイコン位置が移動するなど様々な機能を有しています。

今後、当院ではこのサイネージを活用して患者サービスの向上を図ります。



贈呈式の様子



インタラクティブサイネージ  
を操作する吉田病院長

### 【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2021/12/24	中日	岐阜大病院に電子看板 電算システムが感染防止に寄贈 ～ 医学部附属病院 吉田和弘 病院長 ～
2021/12/26	朝日	岐阜大病院に「対話式電子看板」設置 岐阜市のIT会社 寄贈 画面触れずに情報取得 ～ 医学部附属病院 吉田和弘 病院長 ～